

(4) 新たなノリ色落ち対策技術開発事業

予算

農林水産省：海面養殖業振興対策費のうち新たなノリ色落ち対策技術開発事業

結果の概要

東部瀬戸内海各県・大学と連携して、陸域や外海からの栄養塩の流入量および底泥からの溶出量の季節・経年変化を把握し、海域での窒素やリンの形態変化を把握することで、東部瀬戸内海のノリ漁場を中心とした海域における栄養塩の動態を明らかにすることが目的である。

平成 24 年度は、大阪湾における形態別（粒状態、溶存有機態、溶存無機態）窒素・リンやケイ酸、クロロフィル a 等の季節変化に関するデータを蓄積するとともに、湾奥部 3 定点から採取した底泥からの栄養塩溶出試験により、海域別に溶出速度を求めた。

担当者

中嶋昌紀、佐野雅基、山本圭吾、有山啓之